

京都の土地改良



「川釣り」第20回水・土・里ふるさと写真コンクール 特別賞（受賞者 山下 文行）

就任のごあいさつ

京都府農林水産部長 小瀬 康行 2

主な活動報告

京都府土地改良事業団体連合会第66回通常総会 3

全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会 5

全国水土里ネット表彰式 6

京都府農業農村整備事業推進大会 7

農業農村整備の集い及び決議文に基づく要請活動 9

農政情報 10

事業紹介等

各課の取組 11

土地改良区等紹介 15

支部事務担当者会議、地域別会議 16

京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の取組 17

京都府農業用ため池管理保全サポート協議会の取組 18

京都水土里ネット女性の会の取組 19

第20回水・土・里ふるさと写真コンクール入賞作品 20

事務局だより

令和5年度京都府土地改良事業団体連合会組織機構図 21

叙勲受章者の紹介 22

第45回全国土地改良大会 福井大会 22

令和5年度新規採用職員紹介 23

今後の行事予定 23

非補助農業基盤整備資金 23

就任のごあいさつ

京都府農林水産部長 小瀬康行



4月1日付け定期人事異動により、農林水産部長を拝命しました。

京都府土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様方には、平素から京都府の農林水産行政に格別のご理解とご協力を賜りお礼申し上げますとともに、微力ながら京都府農業・農村の維持、発展に精一杯取り組んでまいりますので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の大きな変化など、歴史的とも言える社会の大きな転換点を迎えており、京都府では、府民の皆様に、安心して豊かに暮らし、将来に向かって夢を抱いていただけるよう、令和4年12月に「京都府総合計画」を前倒しで改定し、さらに、農林水産分野での施策の具体化を図るため、令和5年3月には、「京都府農林水産ビジョン」の改定を行ったところです。

従来からの担い手の高齢化・減少といった構造的課題に加え、燃油・生産資材の高騰など、社会経済情勢の変化を踏まえ、最先端技術の活用、オープンイノベーションの促進や、次代を担う人材の確保・育成に取り組むとともに、農林水産物の付加価値向上や生産コスト削減、生産基盤整備など、ソフト・ハード両面からのきめ細やかな支援を通じ、農林水産業の成長産業化に向け、なお一層努力してまいります。

また、農業経営基盤強化促進法等が改正（令和5年4月1日施行）され、京都府では、「農業経営基盤強化促進基本方針」等を改定し、農業の担い手の確保・育成を図るための体制を整備し、就農サポートに加え、定着から経営発展まで一貫した支援を実現するとともに、担い手への農地集約など効率的かつ総合的な利用に資するため、関係機関と一体となって農地の利用調整などの取組を行うこととしております。

加えて、地域の将来の農地利用の姿を明確にした「地域計画」を市町村で策定いただくためには、貴会や会員の皆様がこれまで土地改良事業実施で培われてきた地元合意形成の調整力が一層求められ、また、その将来像を実現して地域営農を盛り上げていくためには、ほ場整備や農地保全、農業用施設の維持管理、更新など基盤整備が不可欠と考えておりますので、更なるお力添えをいただきたく、お願い申し上げます。

最後に、京都府土地改良事業団体連合会をはじめ、会員並びに関係者の皆様の一層のご理解とご協力をいただきながら、施策の推進に邁進してまいりますので、よろしくお願ひ申し上げ、就任のご挨拶とさせていただきます。

京都府土地改良事業団体連合会第66回通常総会



田中会長挨拶



杉浦議長（精華町長）



会場の様子



土地改良事業功労者表彰

京都府土地改良事業団体連合会第66回通常総会を3月11日（土）京都市上京区「ホテルルビノ京都堀川」において開催しました。

開催にあたり、田中英夫会長から本会の運営に対して理解と協力への謝辞、提出議案の慎重審議についてお願いする旨の挨拶の後、永年土地改良事業の推進について功績のあった方々への土地改良事業功労者表彰を行いました。

続いて、公務ご多忙のなか、ご臨席をいただいた山下京都府副知事、大内近畿農政局次長、菅谷京都府議会議長、田中英之衆議院議員から祝辞をいただきました。

その後、杉浦精華町長が議長に選任され議事に入り、提出された議案はすべて原案のとおり承認されました。

【議事】

- | | |
|--------|--------------------------|
| 第1号議案 | 京都府土地改良事業団体連合会定款の変更について |
| 第2号議案 | 令和3年度事業報告の承認について |
| 第3号議案 | 令和3年度収入支出決算及び財産目録の承認について |
| 第4号議案 | 令和4年度収入支出補正予算について |
| 第5号議案 | 令和5年度事業計画について |
| 第6号議案 | 令和5年度収入支出予算について |
| 第7号議案 | 令和5年度賦課金の賦課基準並びに徴収について |
| 第8号議案 | 令和5年度一時借入金について |
| 第9号議案 | 令和5年度預金取扱銀行について |
| 第10号議案 | 令和5年度役員報酬について |

土地改良事業功労者表彰

長谷川 隆 大原野土地改良区理事長
藤下良夫 (前)長法寺土地改良区理事長
菱本嘉政 多賀土地改良区理事
辻井幸弘 多賀土地改良区理事
中谷喜市 普賢寺土地改良区副理事長
森本 豊 (前)相楽郡川西土地改良区理事長
野崎義典 綾部市西原土地改良区総括監事
新井栄一 綾部市農林商工部農政課課長補佐
芦田 廣 福知山市豊富用水土地改良区理事長
足立則之 福知山市豊富用水土地改良区副理事長
井上雅之 与謝野町副町長
松山 正 京丹後市農業委員会主査
西尾吉生 京都府土地改良事業団体連合会総務支援課長
(敬称略 役職は令和5年3月現在)



全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会

令和5年3月23日（木）、全国都市会館（東京都）において、「全国土地改良事業団体連合会第65回通常総会」が開催されました。

まず、最初に72会員のうち出席52、委任状6、書面14で総会が成立していることが報告され、二階会長の挨拶、静岡県土連伊東会長の議長選出などの後、以下の11議案が審議され、すべて原案どおり承認されました。

なお、役員選任では、理事16名（うち女性2名）、監事3名の承認後、互選により二階会長（再任。和歌山県土連会長）、山崎副会長（新任。福井県土連会長）、義經副会長（再任。大分県土連会長）、岡本代表監事（新任。徳島県土連会長）が選任されました。

【議事】

- | | |
|--------|--|
| 第1号議案 | 全国土地改良事業団体連合会定款の一部改正について
※主な内容は、理事のうち2名以上は女性、役員任期2年（4年から短縮） |
| 第2号議案 | 令和4年度一般会計収入支出補正予算について |
| 第3号議案 | 令和4年度土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業特別会計収入支出補正予算について |
| 第4号議案 | 令和5年度事業計画について |
| 第5号議案 | 令和5年度一般会計収入支出予算について |
| 第6号議案 | 令和5年度土地改良施設維持管理適正化事業防災減災機能等強化事業特別会計収入支出予算について |
| 第7号議案 | 令和5年度経費の賦課について |
| 第8号議案 | 役員報酬について |
| 第9号議案 | 借入金について |
| 第10号議案 | 役員の選任について |
| 第11号議案 | 第65回通常総会決議案について |



全国水土里ネット表彰式

土地改良功労者等表彰

〈全国水土里ネット会長表彰〉

(団体) 木津土地改良区 (木津川市)
栗村井堰土地改良区 (綾部市)

(個人) 上野 稔 ((綾部西部土地改良区副理事長))
岡嶋 和秋 ((前)木津土地改良区理事長)
森本 豊 ((前)相楽郡川西土地改良区理事長)
四方 孝 (亀岡市牡丹餅堰土地改良区理事長)
池垣 明彦 (巨椋池土地改良区事務局長)



会場の様子



京都府の参加者 (議員会館より)



団体表彰



個人表彰 (左から池垣、森本、岡嶋、上野の各氏)

全国水土里ネット表彰式は、新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年度～令和3年度は中止されました。3年ぶりに令和5年3月23日(木) 東京都千代田区「シェーンバッハ・サボー」において開催され、第64回全国土地改良功労者等表彰、農業農村整備優良地区コンクール表彰が行われました。

表彰式には、全国から受賞土地改良区や多数の関係者が出席し、来賓として勝俣農林水産副大臣、全国水土里ネット会長会議顧問の進藤参議院議員と宮崎参議院議員が出席されました。

府内からは、全国水土里ネット会長表彰として、団体表彰2土地改良区と個人表彰5名が受賞されました。

栄えある表彰を受賞されました土地改良区及び個人の皆様にお祝い申し上げるとともに、今後のご活躍を祈念申し上げます。

京都府農業農村整備事業推進大会

令和5年6月18日（日）、国立京都国際会館において「京都府農業農村整備事業推進大会」を開催しました。

当日は、市町村、土地改良区等をはじめとする京都府の農業農村整備事業関係者約400人の参加のもと、多数の来賓をお迎えして盛大に式典を開催することができました。

開会にあたり主催者を代表して田中英夫会長から、会員皆様の日々の尽力への謝意と計画的な農業農村整備事業の推進に向けて引き続き全国の関係者と予算確保に取り組むなど、農業農村整備の推進、農業農村の振興・発展のため活動していく旨の挨拶がありました。

次に、公務ご多忙の中ご出席いただいた西脇隆俊京都府知事、出倉功一近畿農政局長、石田宗久京都府議会議長、田中英之衆議院議員、勝目康衆議院議員、吉井章参議院議員からご祝辞をいただきました。



会場の様子



田中英夫会長の挨拶



西脇隆俊京都府知事



出倉功一近畿農政局長



石田宗久京都府議会議長



田中英之衆議院議員



勝目康衆議院議員



吉井章参議院議員

その後、表彰式を実施し、「第20回水・土・里ふるさと写真コンクール」受賞者に表彰状と目録が贈呈されました。また、本会の理事として永年本会の運営に多大なご尽力をいただいた前役員の方々のお名前をご紹介いたしました。



写真コンクール表彰式

引き続き、基調講演として、藤田千代子ペシャワール会理事より「アフガンに命の水を」と題して、長年紛争が続くアフガニスタンにおいて貧困対策として人生をかけて故中村哲医師が取り組まれた農業用水路の整備及び農地の再生などについてご講演いただきました。

その後、基調報告として全国水土里ネット会長会議顧問宮崎雅夫参議院議員より「国政の動向について」と題して、今日の日本を取り巻く安定的な食料供給に対する不安や価格高騰など食料安全保障についてや、現在、国において進められている農業農村分野の憲法ともいべき「食料・農業・農村基本法」の検証と見直しなど最新の農政情報の報告をいただきました。



藤田千代子ペシャワール会理事



全国水土里ネット会長会議顧問
宮崎雅夫参議院議員

式典の最後に、決議が事務局から提案され、拍手をもって採択されました。

また、4年ぶりに開催しました第2部の交流会では、本会山崎副会長の開会挨拶、公務ご多忙の中、ご出席いただいた山下晃正京都府副知事の乾杯で始まり、参加者一同終始なごやかに懇談と交流がされ、本会の中村代表監事の中締めで締めくくりました。

今後、連合会では、推進大会において決議された内容の実現に向けて関係機関に強く要望を行っていきます。

(決議 7項目)

- 一 農業農村整備関係予算を、十分確保すること。
- 一 農地の整備や農業水利施設の機能の維持強化を推進すること。
- 一 農業用ため池の防災・減災対策を着実に推進すること。
- 一 日本型直接支払制度について、必要な予算確保と制度充実を図ること。また、水土里ネットと活動組織の連携強化を支援すること。
- 一 都市部における農業生産基盤の整備を農業振興地域と同様に推進すること。
- 一 土地改良団体の運営基盤の強化を支援すること。
- 一 食料・農業・農村基本法の見直しに当たっては、農業生産を支える土地改良施設の機能確保やその維持管理を担う土地改良区の運営体制の強化などを盛り込み、支援を充実すること。

令和五年六月十八日

京都府農業農村整備事業推進大会

農業農村整備の集い及び決議文に基づく要請活動

令和5年6月15日（木）、東京都千代田区シェーンバッハ・サボー（砂防会館別館）において、「農業農村整備の集い」が、全国の農業農村整備事業関係者、進藤金日子参議院議員、宮崎雅夫参議院議員、田中英之衆議院議員、本田太郎衆議院議員、西田昌司参議院議員をはじめ約160名の衆参国會議員の参加の下、盛大に開催されました。

京都府内からは会員である市町村、土地改良区の代表者など7名が参加しました。



会場の様子



二階俊博会長



勝俣農林水産副大臣



全国水土里ネット会長会議顧問
進藤金日子参議院議員



星野全国土地改良連合会理事
(那須野ヶ原土地改良区連合専務理事)



全国水土里ネット会長会議顧問
宮崎雅夫参議院議員

まず、主催者を代表して二階全土連会長より、「土地改良区における男女共同参画は、未来に向けた土地改良団体の強化のためには必要不可欠であり、しっかりと取り組んで頂きたい。また、“闘う土地改良”は限りなく続きます。一致団結して、更なる闘いを続けていく。」との挨拶があり、その後、来賓として勝俣農林水産副大臣ほかから祝辞がありました。

事務局提案の大会決議が、満場一致で採択され、星野全土連理事より土地改良区における女性参画についての事例報告、全国水土里ネット会長会議顧問宮崎参議院議員より、食料及び農業農村を取り巻く状況などの情勢報告がありました。

最後に、参加者全員による「ガンバロウ三唱」で締めくられました。

集い終了後、府内からの参加者は衆議院議員会館、参議院議員会館に京都府と縁のある国会議員を訪ね、決議された要請書により要望活動を行いました。



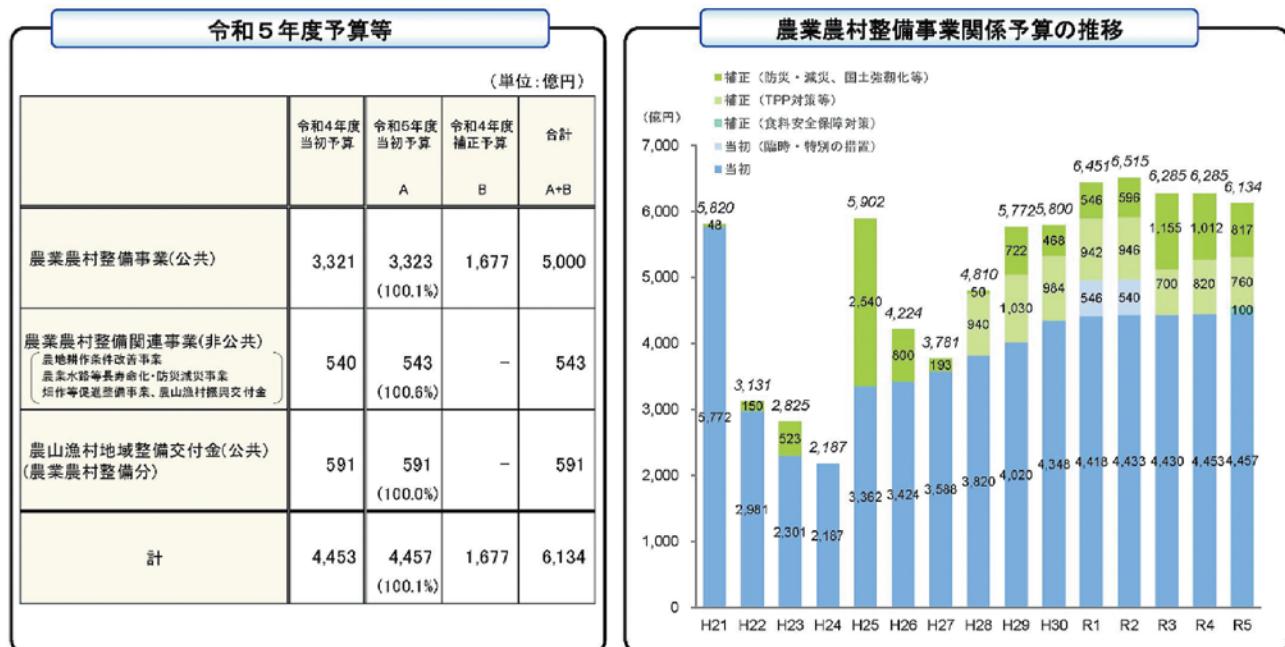
宮崎参議院議員へ要請活動

農政情報

令和5年度 農業農村整備事業関係予算について

令和5年度の農業農村整備事業関係予算につきましては、令和4年12月2日に成立した令和4年度第2次補正予算及び令和5年3月28日に成立した令和5年度当初予算を合わせて総額6,134億円が確保されました。

このうち令和5年度当初予算においては、前年度の当初予算を上回り、農業農村整備事業3,323億円、農業農村整備関連事業（農地耕作条件改善事業、農業水路等長寿命化・防災減災事業、畑作等促進整備事業及び農山漁村振興交付金）540億円、農山漁村地域整備交付金（農業農村整備分）591億円を合わせて、4,457億円が計上されました。



注：計数は四捨五入によっているので、総数において合計とは一致しないものがある。

農業農村整備事業に関する意見交換会等が実施されました

令和5年度の予算編成に向けて、農林水産省に対して、府内の農業農村整備事業に関する地域の課題や意見を伝えるため、農業農村整備事業に関する意見交換会等が、京都府主催により実施され、市町村の部課長、土地改良区理事長をはじめ多くの関係者が出席されました。（写真提供 京都府農村振興課）



令和4年10月18日開催（京都ガーデンパレス）



令和5年2月13日開催（ルビノ京都堀川）

各課の取組

総務支援課の取組

1 会員支援事業

農業農村を取り巻く状況の変化に対応し、土地改良事業を一層推進するため、国・府の補助事業等を補完するとともに、会員の課題解決の取組をきめ細かく支援するため、会員支援事業を実施しています。

令和4年度は、46地区を対象として事業費46,815千円、支援額18,112千円の事業を実施しました。

会員の皆様には、本事業の制度主旨を踏まえ、有効に活用いただくようお願いします。

〈実施事例〉



〈小規模土地改良施設整備〉
井戸ポンプの揚水管の取替



〈土地改良区事務システム化〉
PCの導入



〈緊急整備〉
突発的な事故対応の緊急整備
揚水ポンプの更新

2 複式簿記導入支援

平成31年4月の土地改良法の改正により、令和4事業年度の決算から、原則として土地改良施設を管理する全ての土地改良区において決算関係書類として貸借対照表を作成し、公表することが義務づけられています。

複式簿記導入に関して、それぞれの土地改良区が抱えられている具体的な課題を解決し、貸借対照表を含む決算関係書類の作成を円滑に完了できるよう助言等の支援を行います。



相談・助言の様子

3 京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の運営

日本型直接支払（多面的機能支払交付金、中山間地域等直接支払交付金、環境保全型農業直接支払交付金）の取組を一層推進するため、京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の事務局を担い活動組織の広域化支援、施設保全や農作業安全等の研修会の実施、優良組織表彰や子ども絵画コンクール実施などの活動を行っています。（関連 P.17）

業務課の取組

1 設計等支援

土地改良施設に係る各種の事業採択申請資料や事業計画書等の作成のほか、土地改良事業に必要な調査・測量・設計業務などを受託します。また、近年集中豪雨などによる農地・農業用施設の災害復旧事業についても会員の要請により対応していきます。



京都府北部地域において、集中豪雨による農地災害が発生しました。会員からの要請により、本会職員が現地調査および現地測量を行いました。今後、災害査定にむけて設計や査定書作成など、災害復旧業務を支援していきます。

(令和5年5月18日 災害現場)

2 換地支援

ほ場整備事業における計画から換地処分までの業務を受託します。

また、換地や土地改良法関連の各種研修会の開催、地元換地委員を対象とした事業説明等も実施しています。さらに、土地改良区が保有する賦課金台帳更新のための登記情報調査等も要請により実施します。



京都府南部地域において、今後の農地維持をはじめとする課題の解消のため、ほ場整備事業の実施を検討している地域の研修会に講師として出席しました。地元はこれから始めればいいのかなど、関係者および関係機関と一緒に、取り組むべき内容の意見交換、情報共有を行いました。

(令和5年3月9日 某土地改良区会議室)

3 土地改良施設維持管理支援

土地改良施設を安心して利用いただくためには、人間と同様に定期的な‘健康診断’が重要です。土地改良施設診断や現地助言指導を行います。



京都府中部地域において、揚水機場の施設診断を実施しました。受益農地に安定して配水できるよう、土地改良施設の劣化状況や作動確認等を行いました。また現地において皆様からさまざまご意見を伺い、より良い助言指導ができるように努めています。

(令和4年8月18日 診断施設現場)

4 土地改良施設維持管理適正化事業の実施

土地改良施設維持管理適正化事業は、土地改良施設の整備補修のための資金を造成し、この資金を利用して土地改良施設の整備を行い、機能保持と耐用年数の確保を行う「整備補修事業」や令和4年度創設の「防災減災機能等強化事業」などが実施できます。

なお、事業実施に向けては、前述3の施設診断（事業加入要件）を活用し、ご相談ください。

「防災減災機能等強化事業」のメリット

- 事業費が100万円以上
- 地元負担割合は、整備補修事業より約10%軽減
- 事業加入年度に事業実施が基本
- ‘防災・減災’‘省エネ省力化等’が可能

適正化事業（整備補修事業）による補修事例



整備 前

揚水機の
更新



整備 後

5 土地改良相談

土地改良事業等に関する各種相談に対応します。‘毎月第3水曜日を定期相談日’として相談窓口を設けていますが、「随時相談」も実施します。また、土地改良事業等に関する苦情・紛争等の対策として、顧問弁護士を配置していますので法律に関する案件もご相談ください。

～相談内容の事例～

- 土地改良事業に関する苦情、紛争に関すること
- 土地改良事業計画の作成、工事実施に関すること
- 事業主体の組織運営、財務管理に関すること
- 土地改良施設の管理に関すること
- 農業水利に関すること
- 土地改良法に関すること
- 換地処分に関すること
- その他

ため池サポート課の取組

ため池に関する調査・測量・設計などの業務全般について、会員への支援を実施します。

1 調査設計業務等支援

ア 調査・測量・設計業務

ため池の改修事業に必要な採択申請資料、事業計画書及び工事費用の算出も含めた実施設計書の作成を支援します。

イ 防災減災対策

特に近年では防災減災対策に係る要望が増加しており、ため池に係る実施設計書の作成や以下の業務を支援します。

- ため池安心安全マップ作成
- ため池フォローアップ点検



ため池安心安全マップ作成ワークショップ



ため池安心安全マップ作成のための現地調査



ため池安心安全マップ例



ため池フォローアップ点検

2 京都府農業用ため池管理保全サポート協議会の活動

市町村、京都府と連携し、ため池の適切な管理、保全に資するため、ため池管理者への相談対応、現地調査及び現地研修を実施します。 (関連 P.18)

土地改良区等紹介

栗村井堰土地改良区

区 域：綾部市、福知山市由良川右岸地域

地区面積 209 ha 組合員数：443 人

管理施設：用水路 約7 km、排水路 約3 km、パイプライン 約13 km

栗村樋門、小貝樋門、揚水機場2箇所

◆水利の状況

この地域は、由良川に設置された栗村井堰用水樋門（国土交通省認可）にて取水し、幹線用水路を経て各地区に灌漑しています。下流域については、幹線小貝用水路より犀川の小貝井堰（京都府知事認可）に注入、小貝井堰樋門より再取水し、幹線私市用水路により下流福知山市私市まで灌漑を行っています。更に、位田町岡倉地区、大畠町、館町の台地地帯には、幹線栗用水路から畠総揚水機場にて、また、私市東地区には、幹線私市用水路から馬場揚水機場にて、ため池に圧送し灌漑を行っています。



栗村井堰全景

◆栗村井堰は完成しておよそ400年

栗村井堰は明智光秀が丹波を支配していたときに造ったとされていますが、確かな資料はありません。

元禄6年（1693年）の絵図には、すでにこの井堰が記されており、栗村の大庄屋が管理してきました。

慶応2年（1866年）の大洪水で井堰が壊れ、時の綾部藩主九鬼隆備の援助を受けて復旧されました。

その後、昭和28年（1953年）から昭和34年（1959年）にかけて京都府により改修が行われ、さらに、丘陵地である以久田野地域へ水が送られるよう昭和48年（1973年）春に揚水施設が完成しました。

現在、栗村井堰は国土交通省の河川管理施設となっており、また、栗村樋門、水路及び揚水施設は、栗村井堰土地改良区により大切に管理されています。



幹線用水路及び水車



令和5年度第1回支部事務担当者会議

令和5年4月13日（木）京都府自治会館ホテルにおいて、令和5年度第1回支部事務担当者会議を開催しました。

伊藤常務理事による開会挨拶に続いて、本年度の本会事務局体制や賦課金に関する事務手続き、会員支援事業、水土里相談等の令和5年度に取り組む事業、関連行事について説明を行いました。

本年度も支部の担当者ご協力をいただき事業及び行事を実施しますので、会員の皆様のご理解ご協力をお願いします。



地域別会議

令和5年4月25日から28日にわたり、市町村及び土地改良区等の会員役職員延べ129名の出席のもと府内5ブロック（京都乙訓、山城、南丹、中丹、丹後）において地域別会議を開催しました。会議では、本会の組織や事務分担などの事務局体制、各課の取組、業務の推進内容について説明を行いました。

多くの会員の皆様に参加をいただき、本会の各事業等への取組を理解いただきました。



京都・乙訓ブロック



山城ブロック



南丹ブロック



中丹ブロック



丹後ブロック

京都府農地・水・環境保全向上対策協議会の取組

1 取組の目的

農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域共同による農用地、水路、農道等の地域資源及び農村環境の保全活動並びに農業用用排水路等の施設の長寿命化のための活動の推進、中山間地域等における地域の営農体制の強化による農業生産活動の継続、生物多様性保全などに効果の高い環境にやさしい農業生産技術の普及拡大等に資することを目的として活動しています。



協議会ホームページの
QRコード

2 協議会の構成会員 (29会員)

京都府、府内25市町村、京都府農業協同組合中央会、
京都府農業会議、京都府土地改良事業団体連合会

3 主な取組

○活動組織の広域化の推進、活動内容の充実のための取組

府内に地域推進員を7人配置し、市町村や活動組織に対して、活動組織の広域化や活動内容の充実のための支援を実施しています。また、施設の適正な維持管理や安全な作業実施に関する研修会等を開催しています。



組織の広域化に向けた意見交換会



事務作業、作業安全の研修会
南丹ブロック



ポンプ、ゲートの維持管理研修会
丹後ブロック

○事業の普及、推進のための取組

優良組織の表彰や子ども絵画コンクールを実施するとともに、府民へのPRとして展示会等を開催しています。



優良組織の表彰式



子ども絵画コンクールの表彰式



農林水産フェスティバルでの展示

京都府農業用ため池管理保全サポート協議会の取組

1 取組の目的

農業用ため池の決壊による水害その他の災害を防止するため、農業用ため池の適正な管理、保全が図れるよう、ため池管理者が行う日常の管理等を支援しています。



2 協議会の構成会員 (25会員)

京都府、府内23市町村、京都府土地改良事業団体連合会

協議会ホームページの
QRコード

3 主な取組

ため池の管理保全に関する活動として、現地指導（相談対応）及び、ため池の現地調査を積極的に支援します。また、管理、保全及び避難対策の強化に係る研修事業を行います。



【現地指導（相談対応）】



【現地指導及び現地調査（相談対応）】



【避難対策の強化に係る研修】

京都水土里ネット女性の会の取組 ～令和5年度通常総会及び土地改良区視察研修～

1 通常総会

令和5年6月22日（木）、巨椋池土地改良区会議室において、「令和5年度京都水土里ネット女性の会通常総会」を14名の参加のもと開催しました。

【承認された議案】

第1号議案 令和4年度の活動報告について

第2号議案 令和5年度の活動計画について

また、総会に續いて、「女性にとって働きやすい職場環境とは」をテーマに、2つのグループに分かれてグループワークを行いました。



植野副会長挨拶



総会の様子



グループワークの様子

グループワークでの意見（抜粋）

- ・スキル向上のためのサポートが必要。
- ・事務員1人だと仕事の負担が大きく、長期休暇がとりにくいため、複数人の職員やアルバイトの雇用が必要。
- ・施設の老朽化等の現地確認を行うのに、力仕事が必要な場合もあるため、女性理事の登用は難しいと感じる。

2 土地改良区視察研修

通常総会と同日の令和5年6月22日（木）、京都市の巨椋池排水機場において、巨椋池土地改良区のご協力をいただき、土地改良区視察研修会を開催しました。研修会では、上原事務局長より、土地改良区や排水機場の概要について説明をいただきました。



宮崎参議院議員挨拶



参加者で集合写真

なお、宮崎雅夫参議院議員の飛び入り参加があり、交流の輪も広げました。

「京都水土里ネット女性の会」の概要

1 目的

「水土里ネット」の運営や活動に携わる女性の活躍及び参画の場を広げることにより、女性が土地改良事業推進に持てる力を発揮できる環境づくりを進めることを目的に活動しています。

2 会員（23名）

「土地改良区」と「京都府土地改良事業団体連合会」に在籍する女性役職員（役員、総代、職員）及び活動目的に賛同する農業農村整備に携わる者。

第20回水・土・里ふるさと写真コンクール入賞作品

「次世代に引き継いでいきたい身近なふるさとを感じる写真」を基本テーマに行われた第20回水・土・里ふるさと写真コンクール（主催：京都府土地改良事業団体連合会）に、200点の応募があり、令和5年4月12日（水）の審査委員会において、金賞1点、銀賞2点、銅賞3点、佳作5点、特別賞1点が決定され、令和5年6月18日（日）開催の令和5年度京都府農業農村整備事業推進大会において表彰が行われました。

本年度も引き続き第21回水・土・里ふるさと写真コンクールの実施・募集を行っておりますので、積極的なご応募をお願いします。



「叢山を望む棚田」 小和泉 春男

撮影場所 京都市西京区



銀賞

「煌めく棚田」

三村 英生

撮影場所
京丹後市丹後町



銀賞

「僕も手伝うよ」

野々垣 泰輝

撮影場所
綾部市睦寄町



銅賞

「早朝農作業」

田村 宏

撮影場所
相楽郡和束町



銅賞

「防賀川の葉桜トンネル」

今中 満

撮影場所
京田辺市東鍵田



銅賞

「雪降る故郷」

金久 昌和

撮影場所
京丹後市弥栄町

特別賞

「川釣り」

山下 文行

撮影場所
南丹市日吉町

審査委員長 講評

新型コロナウイルスの猛威が落ち着きを見せ始め、皆様の撮影意欲も高まってきたように見受けられます。応募作品は昨年より増えて200点に上り、創意工夫された力作が集まりました。

金賞には小和泉さんの「叢山を望む棚田」が輝きました。京都市の西に位置する大原野から日の出の瞬間を狙っています。遠方の市街地はまだ暗く沈む中、東山連峰の山際と早苗が植わる水田が薄紅に染まっています。都市近郊の山里に着眼し、悠久の景色をよみがえらせた秀作です。

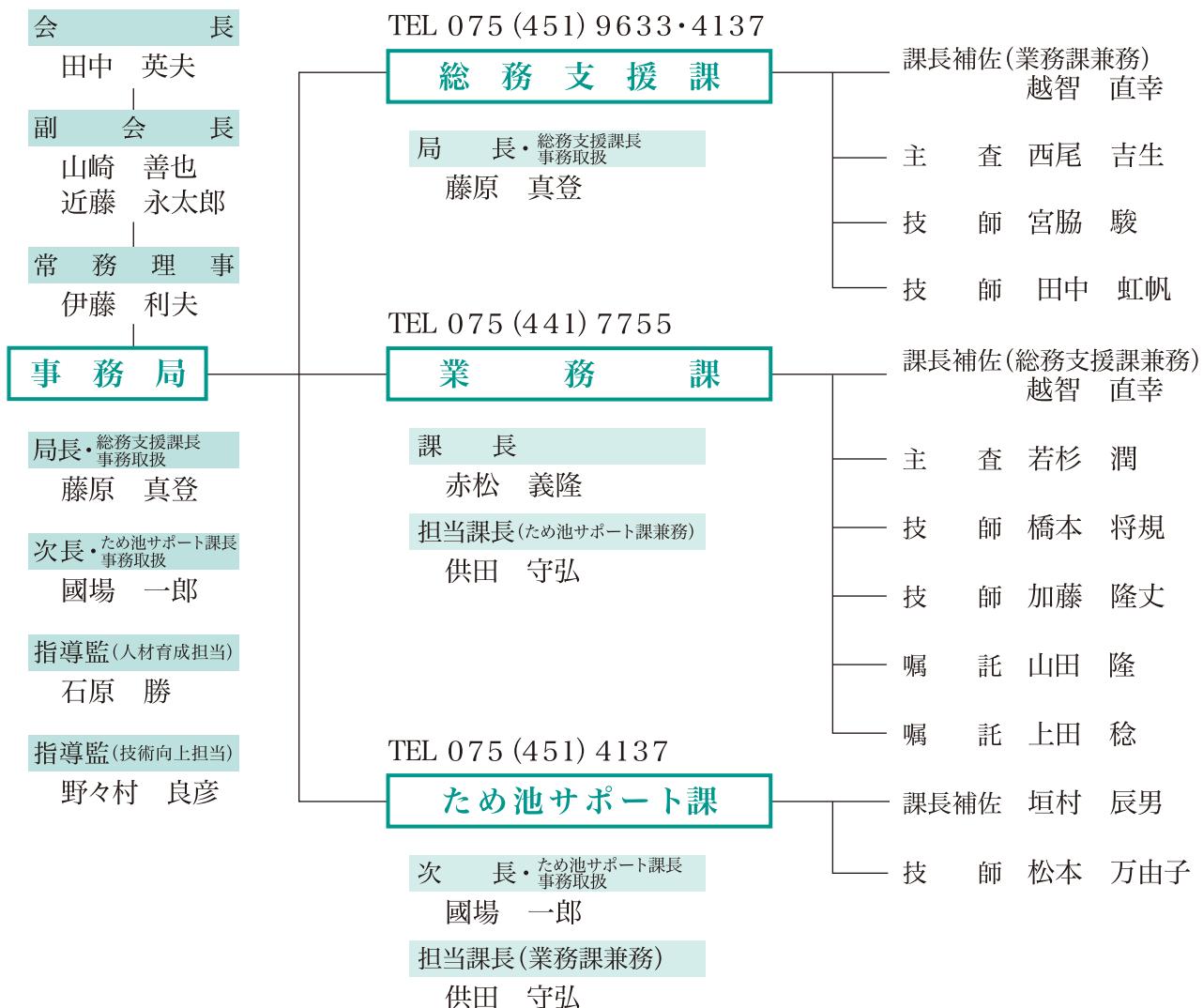
銀賞は、野々垣さんの「僕も手伝うよ」を選びました。もみ殻を炭化させて土壤改良材などとして使う「くん炭」

を作る一コマです。今では少なくなってきた昔ながらの農作業の様子が絵画のように見えます。煙突から立ち上る煙がアクセントとなり、のどかで郷愁を誘います。もう一つの銀賞は三村さんの「煌めく棚田」です。水を張った棚田をローランダから撮影することで、空の色や雲、夕焼けが鏡のように映っています。遠くに望む日本海までつながっていくかのような壮大な作品になっています。

名所や景勝地は絶好の被写体です。もし、遠くへ撮影に出掛けられなくても、日常の暮らしや地域の自然に目を凝らすと、思わぬ素材が見つかるはずです。それこそがきっと、次世代に残していきたい、人と農業が織りなすふるさとの景色なのだと思います。 (京都新聞社写真部長 坂元 佳文)

令和5年度 京都府土地改良事業団体連合会 組織機構図

TEL 075(451)9633 E-mail : info@midorinet-kyoto.jp
 FAX 075(414)2777 URL : http://www.midorinet-kyoto.jp



担当者一覧表

	会員支援等	正	副		補助事業等	正	副	受託業務
(1)	会員支援事業	西尾	宮脇	①	土地改良区体制強化事業 (受益農地管理強化)	越智	上田	赤松
(2)	土地改良運営強化推進事業 (水土里相談)	石原	野々村	②	土地改良区体制強化事業 (施設診断・相談)	加藤	供田	供田
(3)	京都水土里情報	加藤	供田	③	換地処分等促進対策事業	若杉	山田	越智
(4)	工事費積算システム	橋本	加藤	④	土地改良施設維持管理 適正化事業	加藤	供田	若杉
(5)	複式簿記導入支援事業	越智	西尾					橋本
(6)	農地・水・環境保全向上対策協議会	田中	西尾					加藤
(7)	ため池管理保全サポート協議会	松本	垣村					山田
(8)	京都水土里ネット女性の会	松本	田中					上田
								垣村
								松本

叙勲受章者の紹介

土地改良関係者が叙勲を受章されました。



令和4年12月1日付け

瑞宝双光章(地方自治功労)

林 稔 氏

(元) 京都府亀岡土地改良事務所長

(元) 京都府土地改良事業団体連合会事務局長



令和5年2月1日付け

瑞宝双光章(地方自治功労)

田淵 弘 氏

(元) 京都府中丹土地改良事務所長



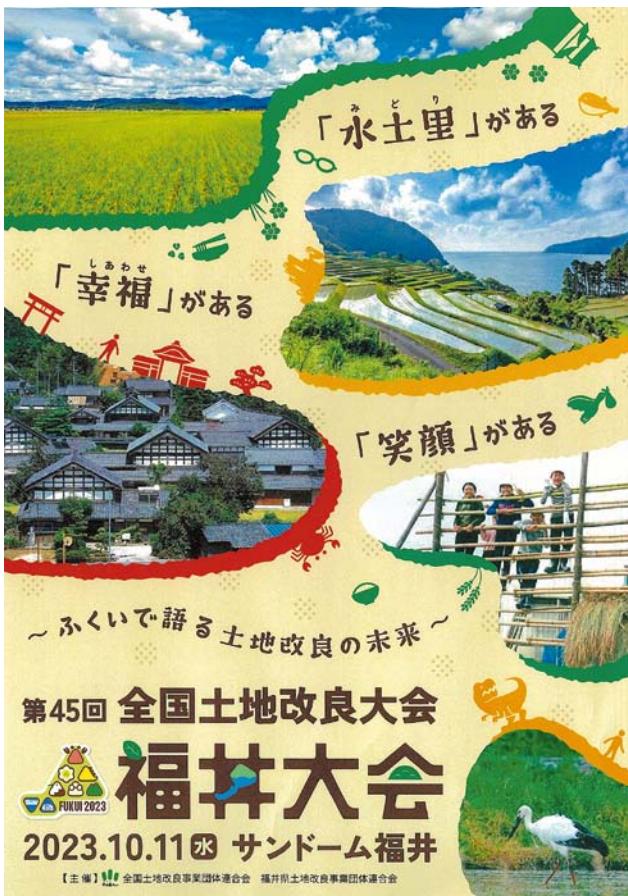
令和5年2月1日付け

瑞宝双光章(地方自治功労)

羽谷 繁 氏

(元) 京都府亀岡土地改良事務所長

第45回 全国土地改良大会 福井大会



令和5年度 新規採用職員の紹介



田中 虹帆

令和5年4月1日付けで京都府土地改良事業団体連合会の総務支援課技師として採用されました田中と申します。

大学では農業経済や農業経営について学んでおりました。学んだ知識を活かし、農業農村整備を通して農業の振興、発展に貢献したいと思い本会を志望いたしました。まだまだ未熟ではございますが、一日でも早く業務に慣れ、会員の皆様のお役に立てればと思っております。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

今後の行事予定

令和5年度 水土里相談 巡回相談 日程表			
支部名	開催日	会 場	
亀 岡	8月1日 (火)	亀岡市庁舎 別館3階会議室	
京 都	8月2日 (水)	京都市産業観光局 地下1階会議室	
乙 訓	8月4日 (金)	長岡京市新庁舎 3階会議室301	
綾 部	8月8日 (火)	午前	綾部市役所まちづくりセンター 2階「第2会議室」
福知山		午後	福知山市役所 6階 601会議室
丹 後	8月9日 (水)	午前	京丹後市役所 (大宮庁舎4階第2・3会議室)
与 謝		午後	宮津市役所 別館3階第5会議室
南 丹	8月21日 (月)	午前	南丹市役所 (本庁) 3階 301号会議室
京丹波		午後	京丹波町役場 2階 211・212会議室
宇 治	8月25日 (金)	午前	巨椋池土地改良区 2階会議室
綴 喜		午後	八幡市役所 会議室4-2
相 楽	8月28日 (月)	木津川市役所 4階4-3会議室	
舞 鶴	8月30日 (水)	舞鶴市役所 本館2階「第202室」 (予定)	

研 修 予 定			
名 称	日 時	主な内容	場 所
換地事務新規担当者研修会	令和5年7月～8月(予定)	新規に換地事務を担当する市町村、改良区等の技術者対象の研修	未定
基幹水利施設省エネルギー化技術実践向上研修	令和5年9月(予定)	高効率モーターへの更新事例の紹介等	未定
技術実践向上研修	令和5年10月(予定)	農業用水利施設の遠隔監視について	未定
換地計画実務研修会	令和5年10月～12月(予定)	換地事務に従事している換地技術者対象の研修	未定
土地改良区役職員等研修会	令和5年11月～12月(予定)	未定	未定

非補助農業基盤整備資金

非補助農業基盤整備資金は土地改良区等が国からの補助を受けず、ほ場整備や土地改良施設の整備事業に取り組む際に、日本政策金融公庫等が土地改良区等に対し長期低利で融資する資金です。なお、府や市町村が単独で行う補助事業も、融資の対象となります。

■対象となる事業種類

かんがい事業、排水設備整備、ほ場整備、客土、農道、索道、農地造成、防災、農業集落排水(宅内の整備含む)、事務所、事務機器、車両、調査費など。

■融資条件

ご利用いただける方：土地改良区、土地改良区連合等
償還期限：最長25年（据置期間10年以内）
融資限度額：地元負担金（最低限度額50万円）
金利：0.70%（令和5年6月19日現在）

融資のご相談・お問い合わせ

農協、信連、各市町村役場、府広域振興局、京都府土地改良事業団体連合会、日本政策金融公庫京都支店
農林水産事業融資課（075-211-2147）



第21回
水・土・里 ふるさと



スマホの
写真もOK!

写真 コンクール

作品募集

「水・土・里」をテーマとした、地域の自然環境や景観、農業や農業用施設との関わり、人とのつながりを写した写真を募集します。

〈応募期間〉令和6年3月22日(金)まで

〒602-8054

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104番地の2

京都府庁西別館 京都府土地改良事業団体連合会

お問い合わせ TEL (075)451-4137

E-mail info@midorinet-kyoto.jp <http://www.midorinet-kyoto.jp>

どなたでも応募OK
これまでの受賞作品を
Check! ▶



～未来につなぎたい京都の農業農村～
京都府土地改良事業団体連合会